

ハンドブック「統合失調症をよく知るために」をお読みの方に

統合失調症についてハンドブックを読んで知識を身につけることで、症状の改善と再発防止が期待できます。次の質問を参考に、ハンドブックを読み進めてみましょう。

統合失調症の治療において、中心となるものは何ですか？(3 ページ参照)

お薬を飲まない日を減らすと、再発はどうなりますか？(4 ページ参照)

調子が良くなってからもお薬を飲み続けることで、どんなメリットがありますか？(5 ページ参照)

統合失調症の調子がよくなったら、お薬をやめてもいいですか？(5 ページ参照)

いろいろなタイプのお薬があります。気になったタイプのお薬はありましたか？(6 ページ参照)

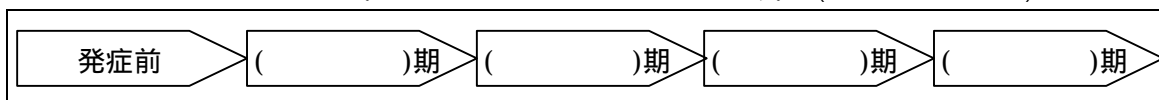
ハンドブックには様々な副作用がありえると書かれています。現在、ご自分で感じる副作用は其中にありましたか？(10 ページ参照)

副作用が出たときに、自分でお薬をやめたり減らしたりしていいですか？それはなぜですか？（10ページの赤い文を参照）

次のカッコを埋めてみましょう。（12ページ参照）

統合失調症は、脳内の()の1つである()の調節機能の変調と()などにより発症します。

発症して、前兆があって悪くなって良くなり始めて回復する経過を4つの時期に分けて考えることがあります。下のカッコを埋めてみましょう。（12ページ参照）



今、ご自分はどの時期にいると思いますか？

今まで、お薬を飲み忘れることや、飲むのをやめてしまうことはありましたか？それはなぜですか？

これから、お薬を飲み続けるにはどんな工夫が考えられますか？

お疲れ様でした。統合失調症の治療ではお薬が大切です。お薬無しでは必ず再発しますし、入院が必要になりますし、能力が失われます。しかし、お薬を飲めば再発を防ぎ、入院の回数を減らし、より元気に過ごせます。これから、皆さんが治療をきちんと続けて元気に過ごせることを祈っています。